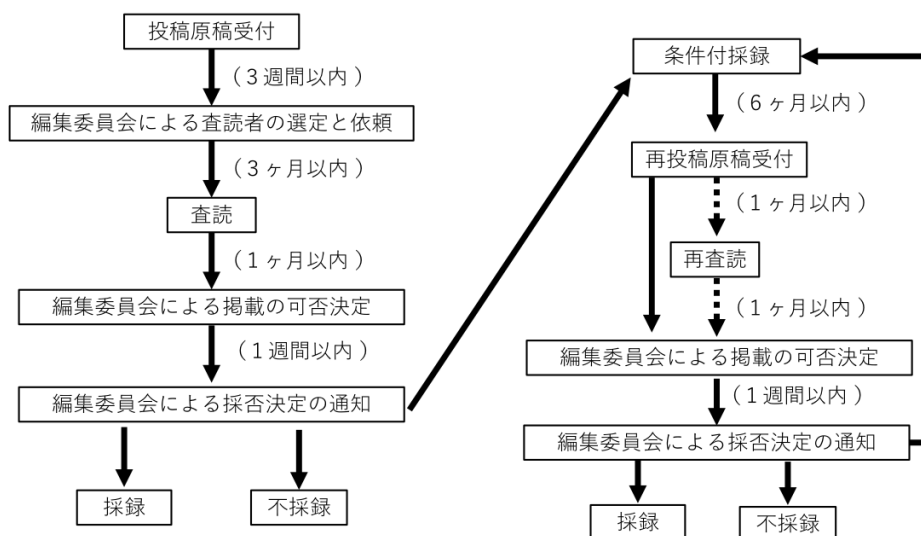


『しごとと能力研究』査読規程

『しごとと能力研究』編集委員会

1. 査読審査の対象
『しごとと能力研究』編集方針に定める研究論文を対象とする。
2. 査読者
 - (1) 編集委員会は研究論文1本に対し2名以上の査読者を選任して査読を依頼する。
 - (2) 査読者は学会会員資格の有無を問わず、当該分野における専門家から選ばれる。
 - (3) 投稿者には査読者名を伏せる。
 - (4) 複数の査読者による査読結果レポートに基づき、編集委員会が掲載の採否を決定する。
3. 査読レポート
査読者は、以下の項目に関する査読レポートを作成し、編集委員会に提出する。
 - (1) 査読結果
 - (A) そのまま掲載可
 - (B) 修正後掲載可
 - (C) 修正後再審査
 - (D) 掲載不可
 - (2) 所見
 - (A) 形式性
 - ・ 執筆要領を踏まえているか
 - ・ 文章表現や用語は適正か
 - ・ 表題、要旨、キーワードは妥当か
 - (B) 新規性
 - ・ 内容に独創性や新規性があるか
 - (C) 相対性
 - ・ 先行研究との関連づけは妥当か
 - ・ 論文の独創性や新規性の所在が先行研究との比較で明確に説明されているか
 - (D) 信頼性
 - ・ 論文構成、論理展開は妥当か
 - ・ 必要十分なデータ、根拠に基づいて論じられているか
 - ・ 研究方法は適切か
 - (E) その他
 - ・ その他、論文の内容に応じて必要な所見
4. 掲載の採否決定
編集委員会は査読者による査読レポートに基づき当該論文の掲載の採否を協議し、以下の判定結果のいずれかを決定する。
 - (A) 採録 (accept): 『しごとと能力研究』に掲載する。投稿原稿の受理日は編集委員会が採録を決定した日とする。
 - (B) 条件付採録 (conditional acceptance): 投稿者に対し、査読レポートに基づいて論文を修正した上で、6ヶ月以内に再投稿することを求める。再投稿された論文については、編集委員会での採否を決定する。また、編集委員会は必要に応じて査読者に再査読を求めることができる。
 - (C) 不採録 (reject): 投稿者に査読審査結果を送付する。
5. 査読審査スケジュール
投稿論文受付から査読結果通知までの期間は、原則として6ヶ月以内とする。
 - (1) 事務局による投稿原稿受付
 - (2) 編集委員会による査読者の選定と依頼 (投稿論文受付から3週間以内)
 - (3) 査読 (依頼から3ヶ月以内)
 - (4) 編集委員会による掲載の採否決定 (査読終了後1ヶ月以内)
 - (5) 条件付採録の場合は必要に応じて再査読 (編集委員会による掲載の可否決定後1ヶ月以内。査読が遅延した場合は編集委員会が採否を決定することができる)
 - (6) 編集委員会による採否決定の通知 (編集委員会の採否決定から1週間以内)



6. 異議申立て

- (1) 編集委員会による掲載の採否決定の通知があった日から2週間以内に、不採録になった査読審査結果について投稿者から異議申立てがあった場合は、編集委員会は再審査が必要であるかを決定する。
- (2) 編集委員会において再審査が必要であるとの決定がなされた場合、当該論文を新規論文として扱い、改めて査読審査を行う。

7. 規程の改廃

この規程の改廃は、編集委員会の議を経て理事会が行う。

(以上)